

お店の知名度を上げたい人が知っておきたい



看板とソーシャルメディアの話

Twitter や Facebook 等のソーシャルメディアが普及する中、今更看板なんてと思うかもしれませんが、こんな時代だからこそ、アナログな看板は販促に効果的なものです。では、どのような看板を作ればいいのでしょうか。

本セミナーでは、ソーシャルメディアを最大限活用し、より低コストで「いいね！」と思わずシェアしたくなるような店頭の看板販促をご紹介します。ぜひ奮ってご参加ください！



【講師】

興和サイン(株)

たかはし よしふみ
代表取締役 **高橋 芳文** 氏

日時 平成27年 **10月8日《木》**
19:00～20:30

場所 柳井商工会議所 1階研修室

受講料 会員 1,500円・非会員 3,000円
※当日受付にて集金いたします

定員 50名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

申込み 10月1日《木》までに申込書を FAX またはメールにてお申込みください。
E-Mail info@yanaicci.or.jp

■主催■ 柳井商工会議所 TEL(0820)22-3731
大島商工会 TEL(0820)45-2414

1968 年東京生まれ。法政大学大学院修士課程修了。看板キング。屋外広告士。売れる売り方研究者。興和サイン株式会社代表取締役社長。広告景観研究所所長。代表的な仕事は、アイラブ歌舞伎町。同サインは、東京屋外広告コンクールにて(公社)東京屋外広告協会会長賞を受賞、日本空間デザイン賞 D 部門ショーウィンドウ&ビジュアルデザイン空間の分野で入賞・入選。SNS で話題になった東京中野区野方の商店街「エイプリルフールに人がクッスとするジョークの張り紙プロジェクト」を発案するなどエンタメ看板の仕掛人としても異彩を放っている。現在は、法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程 D3に在籍。専門は、広告景観美醜論。著作は、『儲かるお店の「すごい！」見せ方』(PHP ビジネス新書)、『魅せる看板儲かる看板』(中経出版)など。「月曜から夜ふかし」、「ザギロバ！アシュラのススメ」などにも出演。

＜講座内容＞

- 「お店の前を通る人がお客さんになってくれたらいいなあ」と思ったら看板を活用すべし。
- 誰かに教えたくなる！お店に入りたくなる！思わず写メしたくなる看板のツボとは？
- ソーシャルメディアとリアル販促の合わせ技でお金をかけずに話題をつくろう
- 看板がお店、ひいては地域の観光資源になる！ など

柳井商工会議所行き FAX：22-8811

H27.10.8 開催

「看板とソーシャルメディアの話」セミナー申込書

事業所名： _____
TEL： _____
業 種： _____

受講者名	性別

※ご記入頂いた個人情報は、セミナー運営以外の目的で使用することはありません。